

第1章 健康・福祉について

・単純集計結果

単位：%

はじめに、あなたご自身のことについておうかがいします。

問1 あなたの性別は。(あてはまるもの1つに)

回答者総数 = 595

1. 男性	44.7	2. 女性	53.4
			無回答
			1.8

問2 あなたの年齢は。(あてはまるもの1つに)

回答者総数 = 595

1. 20～29歳	11.3	4. 50～59歳	23.5
2. 30～39歳	13.6	5. 60～69歳	21.7
3. 40～49歳	13.3	6. 70歳以上	14.8
			無回答
			1.8

問3 あなたの職業は。(あてはまるもの1つに)

回答者総数 = 595

1. 農林漁業	1.5	6. 公務員	5.0
2. 自営工業	1.8	7. 学生	1.7
3. 自営商業・サービス業	5.4	8. パート・アルバイト	11.1
4. 自由業	0.3	9. 無職	35.8
5. 会社員	30.8	10. その他	4.5
			無回答
			2.0

問4 あなたの家族構成は。(あてはまるもの1つに)

回答者総数 = 595

1. 単身世帯(ひとり暮らし)	4.7	3. 二世帯世帯(親子など)	58.2
2. 一世帯世帯(夫婦のみ、兄弟姉妹のみ)	24.5	4. 三世帯世帯(親と子と孫など)	9.9
		5. その他	0.7
			無回答
			2.0

問5 あなたの佐倉市での居住年数は。(あてはまるもの1つに)

回答者総数 = 595

1. 5年未満	0.3	3. 10～20年未満	2.7
2. 5～10年未満	0.3	4. 20年以上	94.8
無回答			1.8

問6 あなたのお住まいの地区は。(あてはまるもの1つに)

回答者総数 = 595

1. 佐倉地区	21.5	5. 和田地区	2.0
2. 志津地区	37.6	6. 弥富地区	2.5
3. 臼井地区	19.7	7. 千代田地区	3.4
4. 根郷地区	11.4		
無回答			1.8

健康づくりや医療についておうかがいします。

問7 あなたは、すべての市民が健康で、いつまでも現役でこころ豊かに暮らせる健康なまちをめざした、佐倉市の健康増進計画『健康さくら21』()を知っていますか。(1つに)

回答者総数 = 595

1. よく知っている	7.1	3. 全く知らない	56.0
2. 名前だけは聞いたことがある	34.6		
無回答			2.4

『健康さくら21』とは

『健康さくら21』は、すべての市民が健康で、いつまでも現役でこころ豊かに暮らせる健康なまちをめざし、「生活習慣病予防(一次予防)を重視した健康づくり」と「健やかな親子づくり」を体系的、継続的に推進していくことを目的とした健康づくり推進計画です。

これからの健康づくりでは、市民と行政、関係機関や団体等が協働しながら進めていくことが重要と考え、『市民が主役～みんながつくる健やかまちづくり～』を基本理念に、「市民自らの取り組み」と「市民を支える取り組み」を定め、計画を推進しています。

問8 市民のみなさんが自ら健康づくりに取り組むために、市は次の「市民を支える取り組み」を進めようとしています。あなたは、どの取り組みを優先的に行うべきだと思いますか。
(3つまでに)

回答者総数 = 595

1. 『栄養・食生活』への取り組み(食生活に関する普及・啓発など)	30.4
2. 『身体活動・運動』への取り組み(運動を継続できる支援と環境の整備など)	49.6
3. 『休養・こころの健康づくり』への取り組み(身近な場所での相談窓口の提供など)	37.8
4. 『たばこ』への取り組み(たばこの害や喫煙マナーの啓発など)	12.4
5. 『アルコール』への取り組み(アルコールと疾病の関係の普及・啓発など)	2.9
6. 『歯の健康』への取り組み(生活習慣と歯科疾患予防の関係についての知識普及など)	7.6
7. 『生活習慣病』への取り組み(健診及び受診者のフォロー体制の整備など)	54.1
8. 『妊娠・出産・周産期』への取り組み(健やかな妊娠・出産を迎えるための支援など)	8.2
9. 『健康管理』への取り組み(子どもの健康管理への支援など)	16.5
10. 『育児』への取り組み(孤立化しない育児のための普及・啓発など)	23.4
11. 『思春期』への取り組み(薬物使用・性についての知識の普及・指導など)	18.8
12. その他	1.8
13. 特にない	2.4
無回答	2.9

問9 市が健康づくりを進めるにあたって、「市民を支える取り組み」は、どのようなコミュニティ(共同体、地域社会)の中で推進していくことが効果的だと思いますか。(1つに)

回答者総数 = 595

1. 現在ある単独の自治会や町内会といったコミュニティ	27.4
2. 小学校区・中学校区といった、複数の自治会や町内会によるコミュニティ	24.7
3. PTAなど特定の目的を持つ構成によるコミュニティ	0.7
4. 任意のサークルやNPOといった、自由な目的の構成によるコミュニティ	23.4
5. 老人会など世代を限定した構成によるコミュニティ	11.1
6. その他	1.5
7. 特にない	6.4
無回答	4.9

第1章 健康・福祉について

問10 あなたは、市の医療に関する取り組みとして、どのようなことが必要だと思いますか。
 (1つに)

回答者総数 = 595

1. 介護老人保健施設(1)の拡充	28.6	5. 訪問診療機関(3)の充実	19.7
2. 終末期医療施設(2)の確保	10.3	6. 精神疾患入院施設の確保	1.7
3. 救急施設及び休日夜間診療の充実	27.9	7. その他	0.3
4. リハビリテーション施設の充実	5.7	8. 特にない	2.5

無回答 3.4

- 1 病状が安定し、リハビリに重点をおいた介護が必要な方が対象の入所施設です。
- 2 [ホスピス] 末期ガン患者などの病人を対象に、延命処置を行わず、身体的苦痛を和らげ、精神的援助をして生を全うできるように医療を行う施設です。
- 3 何らかの疾患を抱え定期的に医療を受ける必要があるにもかかわらず、外来通院が困難な方を対象に、医師が自宅等に定期的に訪問し診察を行う機能を有する医療機関です。

高齢者の福祉や健康づくりについておうかがいします。

問11 あなたは、高齢者になったらどのような活動を行ってみたいですか。(または、行っていますか。)
 (3つまでに)

回答者総数 = 595

1. 個人で地域のために活動したい	16.3
2. ボランティアやNPOなど団体に参加して活動したい	22.5
3. 個人で趣味を広げたい	37.6
4. サークルなど団体に参加して趣味を広げたい	39.7
5. 働いていたい	32.1
6. 家族のためになることをしたい	35.0
7. 技術や資格を取得したい	9.4
8. その他	1.3
9. 特に活動は考えていない	7.6

無回答 4.0

問12 近年、高齢者の増加とともに、介護を必要とする人が増加してきています。介護予防のために、あなたは日常生活の中で、どのようなことを心がけていますか。(3つまでに)

回答者総数 = 595

1. 体重を気にかけるようにしている	39.0
2. 栄養について知り、バランスよく食べている	35.1
3. 日常生活の中で意識してからだを動かしている	44.7
4. ストレスをため込まないようにしている	33.3
5. 十分な休養をとっている	17.3
6. たばこの害について自ら学んでいる	1.7
7. 適正飲酒量について正しく理解し、実行している	4.2
8. 歯や歯ぐきの健康状態に気を配っている	13.4
9. 自分と家族の健康状態に関心を持ち、健康管理に努めている	35.6
10. 生活習慣病(1)予防に関する取り組みを実践している	16.8
11. その他	0.5
12. 特にない	4.4

無回答 3.2

- 1 心臓病・高血圧症・糖尿病・ガン・高脂血症など、不適切な食事、運動不足、喫煙、飲酒などの生活習慣に起因すると考えられる病気で、従来は成人病と呼ばれていましたが、平成8年に厚生省(当時)がこの名称を導入しました。

問13 わが国は急速に高齢化が進んでおり、市においても本年4月1日現在、人口に占める65歳以上の割合(高齢化率)は、15.1%となっています。

これらの状況から、今後の福祉に関する取り組みとして、どのようなことが特に必要だと思いますか。(3つまでに)

回答者総数 = 595

1. 高齢者の働く場を確保する	39.3
2. 高齢者が生きがいをもてるような活動機会の拡大を図る	51.6
3. NPOやボランティア活動の充実や、隣近所の助け合いを活性化させる	20.5
4. 特別養護老人ホームなどの社会福祉施設を充実させる	34.1
5. 安否確認、緊急通報、配食サービスなどの在宅での福祉サービスを充実させる	33.9
6. 高齢者が外出しやすいような、安全で快適な道路、公園などの整備を図る	33.1
7. 食事などのサービスがある、高齢者が住みやすいケア付き住宅の整備を図る	23.5
8. 介護などの相談窓口を充実させる	29.1
9. その他	0.7
10. 特にない	1.3

無回答 3.2

第1章 健康・福祉について

問14 市では、新たな時代に対応した市民主体のまちづくりを実践していくため、「市民協働型の自治運営」をめざしています。高齢者に対する支援として、市民（ボランティア、NPOを含む）が自ら担えるものはどのようなことだと思いますか。（2つまでに）

回答者総数 = 595

1. 日常生活におけるごみ出しなどの手伝い	21.2
2. 地域の高齢者が集える集会施設などでの談話	27.1
3. 配食のサービス	20.8
4. ひとり暮らしや寝たきりの方たちへの声かけ	49.2
5. 病院や公共機関などへの外出支援	34.5
6. 家族が不在している間の見守り	20.3
7. その他	1.2
8. 特にない	3.7
無回答	4.0

介護保険制度についておうかがいします。

問15 あなたは、介護保険制度のことをどれくらい知っていますか。（1つに）

回答者総数 = 595

1. サービスの内容や、保険料などについてよく知っている	9.2
2. サービスの内容に関しては知っているが、保険料についてはよくわからない	10.4
3. 保険料に関しては知っているが、サービスの内容についてはよくわからない	20.0
4. 制度があることは知っているが、サービスの内容や保険料についてはよくわからない	53.9
5. 介護保険の制度があることも知らない	3.2
6. その他	0.3
無回答	2.9

問16 あなたは、介護保険制度が導入されてよかったと思いますか。（1つに）

回答者総数 = 595

1. とてもよかった	7.9	3. あまりよくなかった	11.4
2. よかった	36.1	4. よくなかった	4.9
		5. わからない	36.6
		無回答	3.0

問16 - 1 問16で「1. とてもよかった」、「2. よかった」と答えた方にお聞きします。
よかったと思う理由は何ですか。(2つまでに)

回答者総数 = 262

1. 介護制度が身近に感じられるようになった	37.0
2. 介護に関する情報が得やすくなった	15.6
3. 自分の老後や介護に対する不安がなくなった	21.4
4. 家族などの介護に対する不安がなくなった	30.9
5. 気軽に介護サービスを受けられるようになった	21.0
6. 介護サービスの内容や種類が充実した	4.2
7. 社会的に介護に対する意識が高まった	39.3
8. その他	2.3
無回答	0.8

問16 - 2 問16で「3. あまりよくなかった」、「4. よくなかった」と答えた方にお聞きします。
よくなかったと思う理由は何ですか。(2つまでに)

回答者総数 = 97

1. 保険料が負担である	35.1
2. サービスの利用料が負担である	13.4
3. 制度の内容が不十分である	27.8
4. 自分は介護保険サービスを利用するつもりはない	1.0
5. 介護は家族で行うべきである	3.1
6. 制度がわかりにくい	44.3
7. 将来にわたって適切に制度が運用されるのか心配である	46.4
8. その他	6.2
無回答	3.1

障害者福祉についておうかがいします。

問17 あなたは、障害のある方といっしょに次のような交流・活動をすることがありますか。あなたやご家族の方に障害がある・ないにかかわらず、あなたの経験をお答えください。

(各項目ごとに1つずつ)

回答者総数 = 595

項目	日常的にある	今まで数回あった	全くない	無回答
ア．学校などで勉強したことがある	5.9	19.7	63.4	11.1
イ．いっしょに働いたことがある	6.1	16.5	65.7	11.8
ウ．旅行したことがある	4.0	14.1	69.9	11.9
エ．買い物など外出したことがある	6.4	13.3	68.4	11.9
オ．話をしたことがある	15.8	46.1	28.4	9.7
カ．介助をしたことがある	8.9	23.5	56.3	11.3

問18 市では、障害者にとって住みよいまちづくり、平等に活動できる社会づくりをめざしていますが、あなたは、現在の佐倉市が、以前（5年前ほど）に比べてどのようなまちになってきていると思いますか。(各項目ごとに1つずつ)

回答者総数 = 595

項目	なっている	まあまあなっている	あまりなっていない	なっていない	わからない	無回答
ア．障害者に配慮された道路・建物・駅などが整備されている	6.9	37.8	23.0	12.9	12.9	6.4
イ．在宅者へのサービスが充実している	2.5	15.1	12.9	6.7	55.3	7.4
ウ．障害者が生活する入所施設などが充実している	1.8	9.7	17.3	11.9	51.1	8.1
エ．医療費等の負担が軽減されている	5.4	13.9	12.9	9.1	51.4	7.2
オ．近所の助け合う環境が整っている	1.0	8.6	20.8	24.0	38.0	7.6
カ．障害者に対する市民の理解が得られている	1.3	11.4	21.8	17.1	40.5	7.7
キ．相談窓口や情報提供が充実している	1.2	13.8	13.8	10.8	52.9	7.6

家庭・児童福祉についておうかがいします。

問19 あなたは、気軽な育児相談や子育て情報の入手ができ、親子で遊べる施設は、どのような場所にあればよいと思いますか。(2つまでに)

回答者総数 = 595

1. 近隣の保育園	18.0	5. 自治会集会場など地元の施設	26.6
2. 児童センター・老幼の館	24.2	6. 最寄の駅周辺	12.6
3. 近隣の小学校	16.5	7. 商店街の空き店舗	8.6
4. 近隣の公民館、コミュニティセンターなどその他の市の施設	53.3	8. その他	1.3
		9. 特にない	4.0
		無回答	7.4

問20 わが国では、少子化が年々進んできていますが、あなたは、どうすれば今よりも子どもを産み・育てやすい環境になると思いますか。(2つまでに)

回答者総数 = 595

1. 地域における子育て支援(保育サービスの拡充等)	43.2
2. 母性並びに乳幼児の健康の確保及び増進(妊婦や母子などに対する相談や指導の充実等)	9.1
3. 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備(体験活動や地域活動の充実等)	14.1
4. 子どもを育成する家庭に適した良質な住宅及び居住環境の確保(道路交通環境や子どもが安心して遊べる環境の整備等)	20.5
5. 職業生活と家庭生活との両立の推進(家庭や職場などでの男女平等参画意識の醸成等)	41.2
6. 子ども等の安全の確保(犯罪防止策の推進やいじめ対策の充実等)	19.2
7. 児童虐待の対応など要保護児童へのきめ細かな取り組みの推進(児童虐待の防止やひとり親家庭への支援等)	14.1
8. その他	5.4
9. 特にない	4.2
無回答	6.7

第1章 健康・福祉について

問21 あなたは、子育て環境の整備について、市にどのような取り組みを期待しますか。
(2つまでに)

回答者総数 = 595

1. 男女がともに家事・育児を行う意識の醸成	13.6
2. 子育てしやすい雇用環境の整備	38.7
3. 妊産婦や乳幼児の健康診査、保健指導などの充実	3.0
4. 保育サービスの充実(受入枠の拡大、サービスの質の向上等)	22.5
5. 気軽に相談できる窓口の整備	11.1
6. 子育てに関する学習機会、親同士の交流の場などの充実	10.8
7. 経済的支援の充実(児童手当、保育園などの費用負担の軽減等)	41.7
8. 個性を尊重したゆとりある教育の推進	4.7
9. 自然と触れ合う機会の充実	7.6
10. 児童センターや身近な公園など安全な遊び場の確保	13.4
11. 子育てに配慮した道路や施設の整備	5.0
12. その他	0.3
13. 特にない	3.9
無回答	6.9

問22 新聞等で『児童虐待』の記事をよく目にしますが、あなたは、どうすれば児童虐待を防止することができるとお考えですか。(2つまでに)

回答者総数 = 595

1. 市や児童相談所など関係機関のネットワークづくりを強化する	34.8
2. 相談窓口の充実を図る	23.9
3. 学校や幼稚園、保育園でのチェック体制を強化する	31.3
4. 地域での連絡体制を強化する	31.1
5. 早期発見や対応のための職員体制を強化する	29.1
6. 子どもの保護施設の充実を図る	15.3
7. その他	5.5
8. 特にない	2.0
無回答	5.7

青少年の健全育成についておうかがいします。

問23 近年、子どもたちが、登下校時などに犯罪に巻き込まれる事件が増加しています。あなたは、どうすればこれらを防止できると思いますか。(2つまでに)

回答者総数 = 595

1. 学校と家庭との連絡体制を強化する	30.8
2. 地元地域での見守り体制を整備する	46.9
3. 学校や家庭における対処方法を指導する	16.5
4. NPOやボランティアなどの団体を活用する	11.4
5. 市や警察と地域が一体となって防犯活動を強化する	68.6
6. その他	2.9
7. 特にない	0.7

無回答 5.2

問24 最近では、若年層が起こす犯罪が目につくようになりました。このようなことを防ぐために、子どもの健全育成は欠かせませんが、あなたは、どうすれば子どもの健全育成が促進されると思いますか。(2つまでに)

回答者総数 = 595

1. 親や子どものための相談窓口の充実を図る	25.9
2. 家庭での親子のつながりを強くする	64.5
3. 地域で一体となって子どもたちの健全育成に努める	35.3
4. 学校と家庭との連絡体制を強化する	27.1
5. 学校教育による指導を強化する	14.8
6. その他	4.4
7. 特にない	1.5

無回答 5.9

健康・福祉に関する取り組み全般についておうかがいします

問25 市では、第3次佐倉市総合計画前期基本計画（計画期間：平成13年度～17年度）に基づき、以下のような取り組みを推進してきました。あなたは、以前と比較してどのように感じますか。

（各項目ごとに1つずつ）

回答者総数 = 595

項目	評価					無回答
	よくなった	まあまあよくなった	あまりよくなっていない	よくなっていない	どちらともいえない	
1. ふれあい、助け合いのまちづくり （地域福祉の推進、ボランティア活動の支援等）	3.9	25.5	18.2	7.4	32.6	12.4
2. 人にやさしい生活環境の整備 （バリアフリー化の推進等）	4.0	28.2	25.4	9.7	20.7	11.9
3. 保健・福祉・医療の連携とサービスの充実 （市と関係各機関との連携強化等）	4.5	27.2	18.8	6.4	30.3	12.8
4. 健康づくりの推進 （市民の健康づくり支援、保健センターの活用等）	7.2	30.1	17.1	5.4	28.1	12.1
5. 高齢者福祉の推進 （生きがい支援、在宅介護支援の推進等）	3.9	22.4	19.8	8.4	33.8	11.8
6. 障害者福祉の推進 （障害者の自立支援、社会参加の促進等）	2.5	13.6	21.2	7.4	40.5	14.8
7. 家庭・児童福祉の推進 （保育サービス、子育て支援の推進等）	2.2	17.8	21.2	7.2	36.8	14.8
8. 青少年健全育成の推進 （連絡調整機能の充実、非行防止活動の推進等）	1.2	8.2	23.5	14.6	38.7	13.8
9. 社会保障の充実 （国保年金・介護保険の推進、生活保護の充実等）	1.8	12.6	18.3	18.0	35.0	14.3

問26 これからの5年間（平成18年度～22年度）において、あなたが特に取り組むべきだと思うのはどれですか。（問25の項目の中から**2つまで**選んで番号を記入してください。）

回答者総数 = 595

1. ふれあい、助け合いのまちづくり（地域福祉の推進、ボランティア活動の支援等）	15.0
2. 人にやさしい生活環境の整備（バリアフリー化の推進等）	15.1
3. 保健・福祉・医療の連携とサービスの充実（市と関係各機関との連携強化等）	27.9
4. 健康づくりの推進（市民の健康づくり支援、保健センターの活用等）	7.2
5. 高齢者福祉の推進（生きがい支援、在宅介護支援の推進等）	35.3
6. 障害者福祉の推進（障害者の自立支援、社会参加の促進等）	8.7
7. 家庭・児童福祉の推進（保育サービス、子育て支援の推進等）	11.9
8. 青少年健全育成の推進（連絡調整機能の充実、非行防止活動の推進等）	18.0
9. 社会保障の充実（国保年金・介護保険の推進、生活保護の充実等）	39.8
無回答	9.6

問27 国や県だけでなく、佐倉市においても厳しい財政状況が続いていますが、保健・福祉サービスを低下しないようにするためには、あなたは、市はどうしていきべきだと思いますか。

（1つに）

回答者総数 = 595

1. 教育や土木など、他の部門のサービスを削ってでも保健・福祉サービスの水準を維持する	9.1
2. 受益者（利用者）に一部負担をしてもらい、保健・福祉サービスの水準を維持する	21.8
3. 民間活力を促進したサービス提供体制を整える	27.1
4. 財政状況に応じたサービスの提供にしてい	22.2
5. その他	5.7
6. わからない	7.9
無回答	6.2

市政に関するご意見やご要望、まちづくりのアイデアなどがございましたら、自由にご記入ください。

自由意見

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。
同封の封筒で11月30日（火）までにご投函ください。